

アドベントに入り、リースやツリー、アドベントカレンダーが飾られ、園全体がクリスマスの雰囲気へと整えられてきました。あり組ではイエスさまがお生まれになった嬉しい出来事をパネルシアターや指人形を使って伝え、喜びをもってクリスマスを迎えたいと思います。

寒さが本格的になってくる時期ですが、子どもたちは戸外遊びが大好きです。靴を履いて歩くことにもすっかり慣れ、ベンチによじ登ったり滑り台を楽しんだり十分に体を動かしています。生活面では、戸外遊びからの入室時、保育者の「帽子脱いでナイナイしてね」の声掛けに、自分で帽子を脱いで帽子入れに入れたり、脱いだ靴を靴箱に入れようとしていたり、意欲的な姿が見られています。また、入室後も水分補給の為、お茶を飲む場所に自ら行って座ったり、検温をするためにおでこを保育者に見せたりし、生活に見通しを持って主体的に過ごす子どもたちに頼もしさや成長を感じています。これからも子どもたちの「自分で」という意欲を大切にしていきたいと思います。



子どもたちに大人気の『ぼんぼん』という絵本があります。色々な動物が食べ物をムシャムシャ食べ、お腹いっぱいになると「ぼんぼんでぼんぼん、ぼんぼこりん」という繰り返して出てくるフレーズに合わせて、子どもたちもお腹をぼんぼんたたいて楽しんでいます。

ある時、Aちゃんが『ぼんぼん』を持ってきたので読んでみると、ブロックで遊んでいたBくんも、ままごとで遊んでいたCちゃんたちも、聞こえてきた絵本の声に合わせて、一緒にお腹をぼんぼん叩いている姿が可愛らしく、笑ってしまいました。

日中の気温も日毎に低くなってきて、冬の訪れを感じられるようになってきましたが、子どもたちは寒さに負けず元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいます。自然に触れることを楽しんでいる子どもたちは、園庭に落ちている柿の実が大好きで、「おめめさん」と呼んで両手いっぱい拾い集めたり、砂で作ったケーキの飾りにしたりして思い思いに遊んでいます。

11月24日(火)からアドベントに入り、イエスさまのお誕生の話を聞いたり、さんびかに耳を傾けたりしながらアドベント礼拝を守っています。保育室に飾られたクリスマスのモビールを嬉しそうに指差して「うわあ！」とワクワクしている子どもの姿も見られ、クリスマスまでの日々を楽しみに過ごしています。

また、お家の方へのクリスマスプレゼントとしてスノードーム作りをしています。好きなデコレーションボールを選んだり、シールを貼ったりして飾り付けを楽しんでいます。どんなプレゼントが出来上がるのか楽しみにしててくださいね。



食事前に口拭きタオルでそれぞれ口や手を拭いていたAちゃんとBくん。

AちゃんとBくん「できたよ！」
保育者「さすがお姉さんとお兄さんだね！」
Aちゃん「え？Bくんはお二さんじゃないよ！」

“お兄さん”を“鬼さん”と思ったようです。日々言葉が増えていく子どもとのやり取りが楽しい毎日です。

アドベントに入り、園内も少しずつ飾りが増え、クリスマスの雰囲気に包まれてきました。りす組のアドベントカレンダーにも毎日1つずつ、子どもたちが作ったオーナメントを飾っています。飾りが増えていくことを喜び、いつ自分が飾るのかドキドキしながら待っている子どもたちです。また、イエスさまのお誕生の話を聞いたり、クリスマスのさんびかを歌ったりする中で、「マリアさん(のさんびか)うたいたい！」「ガブリエルは？」など、クリスマスの出来事に親しんでいる様子が伝わってきます。

お家の方へのプレゼント制作では、色画用紙に絵の具でスタンプをしたり、ツリーをのりで貼ったりしながらみんなで思いを込めて作っています。スタンプは押すたびに「おほしさまだ〜」「わあ、きれい！」と嬉しそうでした。スタンプをした色画用紙は長靴の形になります。子どもたちの気持ちが込められたプレゼントを楽しみにしててくださいね。クリスマスまでの日々を嬉しい気持ちで過ごしていきたいと思います。

戸外でも寒さに負けず、むっくりくまさんや鬼ごっこ等、友だちと一緒に体をいっぱい動かしながら冬を感じて遊んでいきたいです。

むっくりくまさんという鬼ごっこを戸外で楽しんでいます。子どもたちに『むっくり』は難しいようで…

「先生！むっくりくまさんしょ〜」
「ゆっくりくまさんしたい〜！」

色々な言い方や表現が可愛らしく微笑ましいです。

